



国際交流の架け橋に 新しい国際交流員

胡嘉星さんが着任

市では平成13年度から国際交流員を招致してありますが、13代目の交流員として胡嘉星さんが4月に着任しました。胡さんは、雲南省昭通市で国際交流を担当しており、高山市では海外戦略課に所属し

て、市民外国語講座の講師や国外の姉妹友好都市との交流業務を行います。

問合先 海外戦略課
☎35-3346

ご活用ください

倒木処理支援事業

昨年度に続き、今年度と来年度も豪雪による倒木処理支援事業を行います。町内会や林業団体なども助成対象となりますので、ぜひご活用ください。

支援の内容

①一体処理型 倒木処理経費の60%以内の額（ただし市が定めた単価が上限）。森林の倒木処理を対象に、伐採およびチップ工場などまで運搬した際の経費を助成します。

②集運限定型 1m³あたり2,000円以内の額。市が実施した市道や林道などの倒木処理事業地からチップ工場などまで倒木を運搬した場合の集運経費に助成します。

申請できる方 市内に住所を有する林業事業体などです。ただし、森林所有者自らが倒木処理を実施された場合は対象外です。



倒木の処理は危険が伴うため、十分な注意を払って実施してください。

問合先 林務課 ☎35-3143
広報ID 1005548

障害者差別解消法が施行

「シリーズ3」知的障がいがある方とのコミュニケーション

○知的障がいがある方は・・・

難しい話や抽象的なことはわかりにくいです。また、同じ動きをくり返したり、同じ質問をくり返す人もいます。中には、わからなくても聞けない方もいます。

○コミュニケーションで心がけること

▽短い文で「ゆっくり」「ていねいに」「くり返し」説明しましょう

▽具体的にわかりやすく
・絵や図、写真などを使うとわかりやすくなります。

▽年齢にふさわしい接し方をしましょう

▽穏やかな口調で声をかけると、急に強い口調で話しかけると、心が動揺してしまう方もいます。

▽理解されているか確認する

・理解されていなくても相手の言葉をそのまま返したり「はい」と答える場合があります。ゆっくり時間をかけて本人の意志や真意を理解されたか確認することが大切です。

▽本人の意思を尊重しましょう
・支援者が同伴されていることが多いですが、まずは本人の意見をうかがい、意思確認が困難な場合は同伴者にうかがいましょう。

▽ひとりひとりの状況が違います
・障がいの程度・状況はさまざまです。知的障がい者というひとくくりで対応するのではなく、それぞれの方の状況に合ったコミュニケーションを心がけましょう。

障がいがある方やご家族の声

…漢字ばかりの文だと読みにくいです。
…難しい内容でわからないけれど、聞き返せないことがあります。

問合先

福祉課 ☎35-3356
FAX 3535-3165
Mail: fukushi@city.takayama.lg.jp